

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	6,405	51.8	18	△25.3	57	△0.7	38	200.6
2023年12月期第1四半期	4,220	12.0	24	—	57	—	12	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 50百万円( 272.4%) 2023年12月期第1四半期 13百万円(△57.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	4.46	—
2023年12月期第1四半期	1.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	9,243	1,203	12.0
2023年12月期	6,706	1,187	16.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,106百万円 2023年12月期 1,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,600	4.5	250	—	330	—	220	—	25.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年12月期1Q	8,874,400株	2023年12月期	8,874,400株
2024年12月期1Q	205,838株	2023年12月期	205,838株
2024年12月期1Q	8,668,562株	2023年12月期1Q	8,668,562株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

<当第1四半期連結累計期間の概況>

当第1四半期連結累計期間においては、日経平均株価が最高値を更新し、国内経済の活性化が期待される一方で、地政学的リスクの高まりによる原材料価格の高騰、世界的な金融引き締め継続による為替相場の変動等により、世界経済は依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況において当社グループは、引き続き事業構造改革を進めつつ、SaaS(\*1)・サブスク(\*2)事業の拡大に加えて新規事業領域への取り組みを強化することにより、更なる企業価値向上に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

#### ① オープンシステム基盤事業

主力自社製品である「LifeKeeper」(\*3)は堅調な増収となりましたが、円安の進行により米国子会社の円換算後の費用が増加したため、減益となりました。また、Red Hat Enterprise Linux(\*4)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品(\*5)は、大型案件を受注したことにより大幅な増収となったものの、当該案件は粗利の出ない案件であったこと、Red Hat, Inc. との取引条件が見直されたことにより、減益となりました。これらにより、売上高は4,822百万円（前年同期比81.2%増）、セグメント利益は7百万円（前年同期比89.7%減）となりました。

#### ② アプリケーション事業

金融機関向け経営支援システム販売は減収となりました。金融機関向けシステム開発・構築支援は好調を維持しているものの、前期比では減収となりました。API(\*6)ソリューション事業は、API領域に特化した高い技術力により活況な市場の需要を獲得し、好調な増収となりました。また、「Gluegentシリーズ」(\*7)は順調な増収、MFP向けソフトウェア(\*8)製品は堅調な増収となりました。これらにより、売上高は1,582百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

利益面では、前述の増収に加え、研究開発費の選択と集中を図ったことにより、セグメント利益は10百万円（前年同期は46百万円の損失）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間においては、前述したRed Hat, Inc. 関連商品の大幅な増収により売上高は6,405百万円（前年同期比51.8%増）、営業利益は18百万円（前年同期比25.3%減）、持分法による投資利益の計上により経常利益は57百万円（前年同期比0.7%減）、投資有価証券売却益の計上により親会社株主に帰属する四半期純利益は38百万円（前年同期比200.6%増）となりました。

当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本＋有利子負債））は、次の通りとなりました。

EBITDA：31百万円（前年同期比22.9%減）

ROIC（年率換算数値）：3.6%（前年同期は4.6%）

#### (\*1) SaaS

Software as a Serviceの略。ソフトウェアをクラウドサービスとして提供すること。

#### (\*2) サブスク

サブスクリプションの略。ソフトウェア等の製品・サービスの提供に対して、定期的に定額課金または従量課金するモデル。

#### (\*3) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

#### (\*4) Red Hat Enterprise Linux

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するLinux OS。

(\*5) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するオープンソースの製品。

(\*6) API

異なるソフトウェアやアプリケーション間で情報・機能を共有するための仕組み。

(\*7) Gluegentシリーズ

IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジューラ」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。

(\*8) MFP向けソフトウェア

プリンタ、スキャナー、コピー、FAX等複数の機能を搭載した機器をMFP(Multifunction Peripheralの略)という。MFP上で利用できる文書管理ソフトウェア「Quickスキャン」「Speedoc」等。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加2,409百万円等の要因により、8,276百万円（前連結会計年度末比44.2%増）となりました。

固定資産は、ソフトウェア仮勘定の増加17百万円等の要因により、967百万円（同0.2%増）となりました。

この結果、総資産は、9,243百万円（同37.8%増）となりました。

②負債

流動負債は、買掛金の増加2,337百万円等の要因により、7,613百万円（前連結会計年度末比48.4%増）となりました。

固定負債は、リース債務の増加36百万円等の要因により、427百万円（同10.0%増）となりました。

この結果、負債合計は、8,040百万円（同45.7%増）となりました。

③純資産

純資産合計は、当四半期において親会社株主に帰属する四半期純利益38百万円を計上したこと等の要因により、1,203百万円（前連結会計年度末比1.3%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月8日に公表した「2023年12月期 決算短信」に記載の通りであり、変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,604,002	2,710,786
受取手形、売掛金及び契約資産	2,433,031	4,842,374
仕掛品	2,267	1,813
前渡金	532,496	477,033
その他	169,429	244,319
貸倒引当金	△200	-
流動資産合計	5,741,026	8,276,326
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	42,149	41,255
その他（純額）	90,672	87,718
有形固定資産合計	132,822	128,973
無形固定資産		
ソフトウェア	36,780	30,715
ソフトウェア仮勘定	34,332	51,847
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	72,554	84,004
投資その他の資産		
投資有価証券	407,162	393,407
退職給付に係る資産	57,004	61,457
差入保証金	119,273	118,002
その他	176,736	181,518
投資その他の資産合計	760,177	754,385
固定資産合計	965,554	967,364
資産合計	6,706,581	9,243,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,235,031	3,572,242
1年内返済予定の長期借入金	66,000	66,000
リース債務	59,039	20,173
未払法人税等	30,509	40,966
契約負債	3,212,077	3,350,066
その他	527,833	563,793
流動負債合計	5,130,492	7,613,242
固定負債		
長期借入金	49,500	33,000
退職給付に係る負債	320,317	327,297
リース債務	6,676	43,371
長期預り金	11,632	11,632
役員株式給付引当金	-	11,400
その他	-	389
固定負債合計	388,127	427,090
負債合計	5,518,619	8,040,332
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	△236,541	△241,143
自己株式	△87,254	△87,254
株主資本合計	1,157,723	1,153,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,796	△1,408
繰延ヘッジ損益	187	735
為替換算調整勘定	△68,280	△45,958
その他の包括利益累計額合計	△58,296	△46,631
新株予約権	88,534	96,868
純資産合計	1,187,961	1,203,358
負債純資産合計	6,706,581	9,243,691

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	4,220,168	6,405,925
売上原価	2,831,388	5,076,242
売上総利益	1,388,779	1,329,682
販売費及び一般管理費	1,364,182	1,311,307
営業利益	24,596	18,375
営業外収益		
受取利息	2,158	5,624
為替差益	10,912	—
デリバティブ評価益	9,457	42,392
持分法による投資利益	14,296	24,228
その他	2,017	1,700
営業外収益合計	38,842	73,945
営業外費用		
支払利息	273	185
為替差損	—	34,098
投資事業組合運用損	5,601	—
その他	—	878
営業外費用合計	5,874	35,162
経常利益	57,565	57,157
特別利益		
投資有価証券売却益	—	23,623
特別利益合計	—	23,623
特別損失		
関係会社株式評価損	10,435	—
有形固定資産除却損	123	—
その他	7	—
特別損失合計	10,566	—
税金等調整前四半期純利益	46,998	80,781
法人税、住民税及び事業税	34,131	40,710
法人税等調整額	—	1,385
法人税等合計	34,131	42,095
四半期純利益	12,867	38,685
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,867	38,685

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	12,867	38,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109	△11,205
繰延ヘッジ損益	△1,658	547
為替換算調整勘定	2,338	21,445
持分法適用会社に対する持分相当額	△138	876
その他の包括利益合計	651	11,664
四半期包括利益	13,519	50,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,519	50,350

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,661,742	1,555,276	4,217,018	3,150	4,220,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,551	1,551	△1,551	—
計	2,661,742	1,556,827	4,218,569	1,598	4,220,168
セグメント利益 又は損失 (△)	68,231	△46,784	21,446	3,150	24,596

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

## 地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

## 売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
4,040,793	109,717	45,278	24,377	4,220,168

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,822,526	1,582,248	6,404,775	1,150	6,405,925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,348	1,348	△1,348	—
計	4,822,526	1,583,596	6,406,123	△198	6,405,925
セグメント利益	7,042	10,183	17,225	1,150	18,375

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者には有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
6,225,649	111,501	44,496	24,276	6,405,925

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。